

私達が農業参入をバックアップ

— 相談窓口 — なんでもご相談ください

販売・連携推進課

販売・物流支援

広島自慢：広島県はまさに「教育県」。大学が26校あり（R3.5現在。短大含む）、進学率は全国第5位（R3学校基本調査）。子どもと家庭にやさしいサービスを提供する「イクちゃんサービス」提供店も6366店（R3.3）と充実しています。

農業経営課

農地確保

雇用就業

広島自慢：瀬戸内海から中国山地まで穏やかな自然に広く囲まれた広島県。充実した道路交通網は県内の都市と農村をダイレクトにつなぎ、どこからでも県外へラクラク移動できます。

農業技術課

技術支援

農業技術大学校
農業技術指導所

広島自慢：野球にサッカー、バスケットボール。広島県は、プロスポーツをはじめ、冬は駅伝三昧など、四季を通じて「観る」、「参加する」、「盛り上がる」ことができるスポーツ大国なのです。

農業生産課

施設整備等補助金

スマート農業 資金

広島自慢：灘、伏見に並ぶ酒どころ広島。県内には48カ所の酒蔵があり、いずれの日本酒もうまみがあり、キレのよい、芳醇な香りが特徴です。瀬戸内の魚をあてに、今日も杯が進みます。

農業基盤課

農地の整備・改良

広島自慢：広島県はお好み焼店が多い県！キャベツたっぷりのお好み焼は広島のスールフード。レモン果汁をかけたり、ご飯を入れたり、食べ方は地域で様々！生産量日本一の牡蠣も入れると、贅沢なおしさです。

私たちの
広島自慢



地方機関（参入地域でのご支援）



西部農林水産事務所

呉農林事業所

東広島農林事業所



東部農林水産事務所

尾道農林事業所



北部農林水産事務所

農業参入についての問い合わせ

広島県 農林水産局 農業経営課

〒730-8511 広島市中区基町 10-52

TEL 082-513-3551（農地集積促進グループ）

MAIL noukei@pref.hiroshima.lg.jp

令和7年（2025）3月

広島県農業参入ガイド

「ひろしま型」 新農業ビジネスモデルの提案



HIROSHIMA
AGRICULTURE

始まる！広島県での農業経営

新たな「ひろしま型」農業ビジネスモデル

構成概要図

広島県ならではの
「農業ビジネスモデル」を
提案します！（詳細 P3～4）

農業
ビジネス
モデル

広島県の魅力

- A 多様な事業に適した環境
- B ビジネスインフラの利便性（物流網、マーケット等）
- C 連携可能な地元農業者の存在
- D 多数のパートナー企業等の存在（物流、加工、建設等）

拠点の開発

農業ビジネスを実施する
地域（拠点）の確保に
向けて取り組む
べき事項

座組の開発

農業ビジネスを
成功に導くために
取り組むべき事項

広島県は市町と連携して企業の皆様の農業参入を全力でサポートします！

広島県における農業参入数は 131 件です

イオンアグリ創造(株)

- 2015年開場
- 規模：12ha
- 生産品目：
青ねぎ・
レタス・
キャベツ
- ▶ 農業法人の他県展開

間口アグリファクトリー(株)

- 2017年参入
- 規模：20ha
- 生産品目：
キャベツ
- ▶ 県外企業
(運輸業)の異業種参入

(株)野菜工房たけはら

- 2019年植付
- 規模：0.3ha
- 生産品目：
レタス
- ▶ 県外企業
(植物工場コンサル)
の異業種参入

(株)モスファームすずなり

- 2020年参入
- 規模：8.5ha
- 栽培品目：レタス類
- ▶ 農業法人の他県展開

ポッカサッポロフード&ビバレッジ(株)

- 2019年植付
- 規模：0.6ha
- 生産品目：レモン
- ▶ 県外企業(食品)の異業種参入

参入企業の紹介

(株)カワカミ蓮根



会社紹介

2010年に設立し、熊本県で蓮根を53ha生産。蓮根生産では日本初となるGLOBAL G.A.P.を取得し、地産地消・海外進出を視野に入れ農地を広げている。2022年に東広島市に参入。2024年は10haで栽培を開始し、さらに規模拡大に取り組んでいる。

参入した決め手

- 熊本で蓮根が生産できない時期（4・5月）に生産が可能である
- 県内のレンコンの消費量が多く、関西の商圏に近い
- 市街地に近く、雇用労働力が確保しやすい
- 自治体の伴走支援があり、地域へ参入しやすかった

広島県では県内市町と連携した取り組みを行っています

STEP1 市町から構想のご提案 ～このような企業様を求めています～



- 担っていただきたい事業としては、農業生産だけでなく、開発や調達、流通まで及びます。



STEP2 自治体×企業によるセッション

- 市町との面談・打合せを通して、事業構想を具体化していきます。



STEP3 事業構想に応じた現地コーディネート

- 現地をご案内し、自治体から各種現地情報の共有と協議を行います。



現地案内



STEP4 事業構想の実現

- 参入に必要な条件整備を幅広くサポートします。



地域の受け入れ体制の構築



基盤整備事業の実施



施設整備

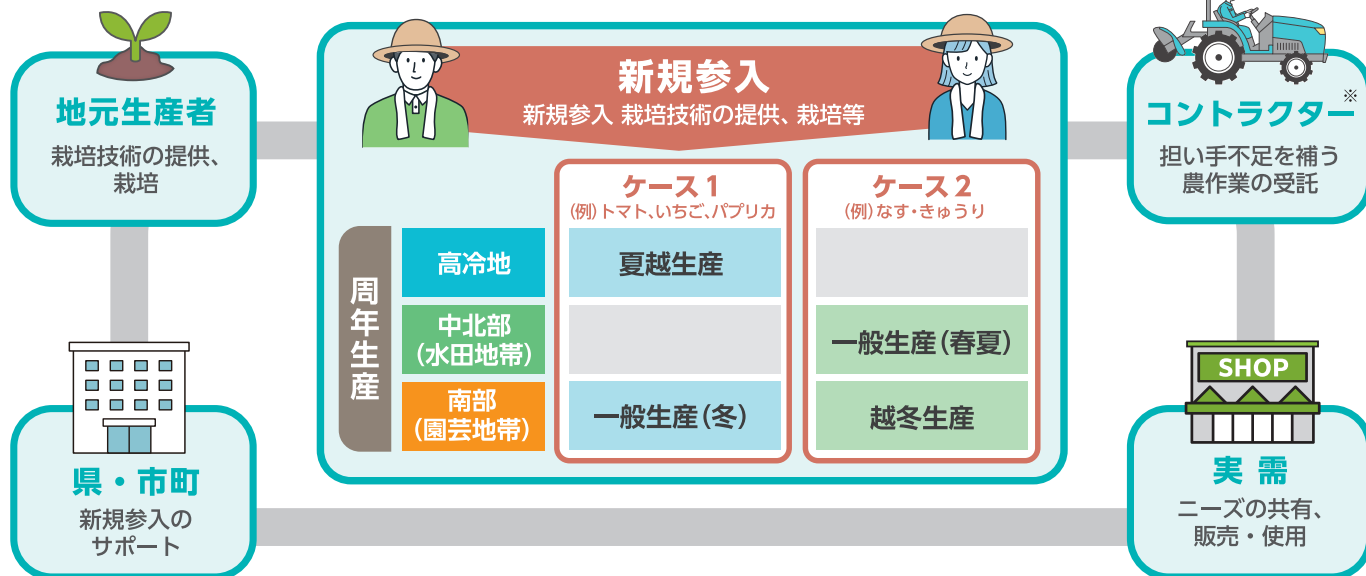
多彩な自然環境により、様々な農業生産が可能です！

モデル ①

すでに生産している方へ
多拠点生産による周年供給の実現



標高差を生かした多拠点開発と県域での連携生産により、
主要品目の生産拡大と周年での安定供給を目指す。



※コントラクターとは、農作業機械と労働力などを有して、農家等から農作業（酪農地域における飼料生産を含み、酪農ヘルパーは除く。）を請け負う組織（機関・団体等）です

地域戦略 × ビジネスモデル × 品目戦略

モデル ① 多拠点生産による周年供給の実現

- 標高 500m 以上の高冷地**
庄原市、北広島町、神石高原町など
トマト、いちご、パプリカ
- 中北部の水田地帯**
府中市、三次市、東広島市、世羅町、三原市など
なす、きゅうり、ほうれんそう、ネギ
- 南部の園芸地帯**
福山市、尾道市など
なす、きゅうり、トマト、いちご、パプリカ



モデル ② 知財を活用した新品目の生産チャレンジ

モデル ③ 実需ニーズに対応した輸入品目の国産化

- ぶどう（県全域）
- パプリカ（南部または高冷地）
- 小麦（中南部）
- わさび（水温が安定した地下水が豊富な場所）
- レモン（南部）



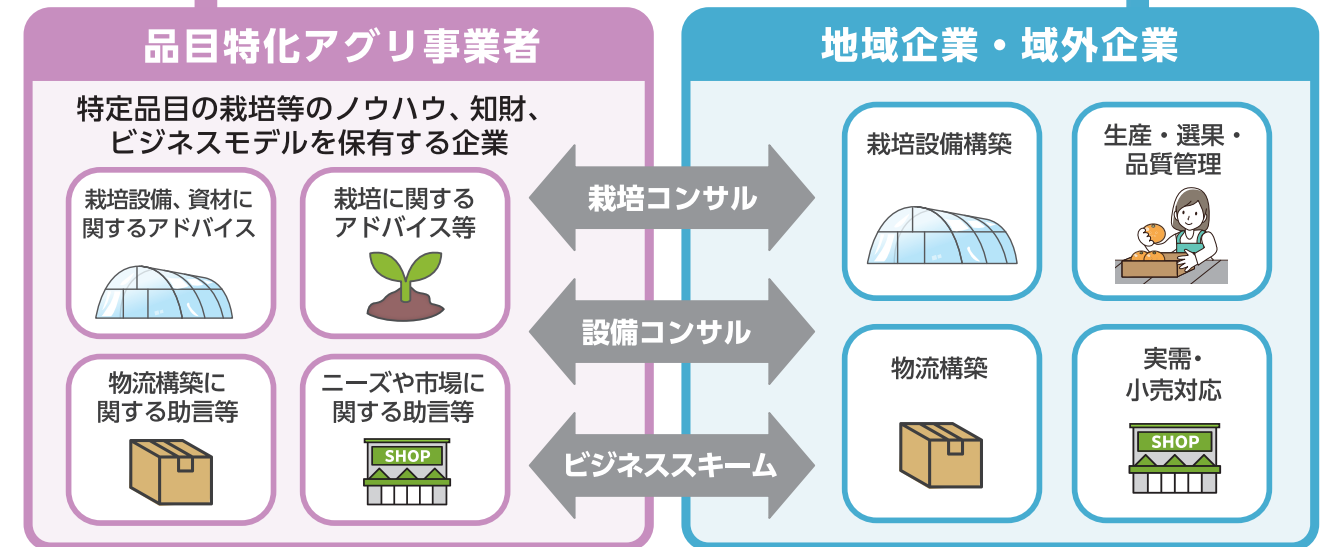
モデル ②

自社の知財を生かした販路拡大を目指す方へ
知財を活用した新品目の生産チャレンジ



付加価値が高い新しい品目を導入することで、これまでにない広島の魅力の創造を目指す。

付加価値生産事業の共創

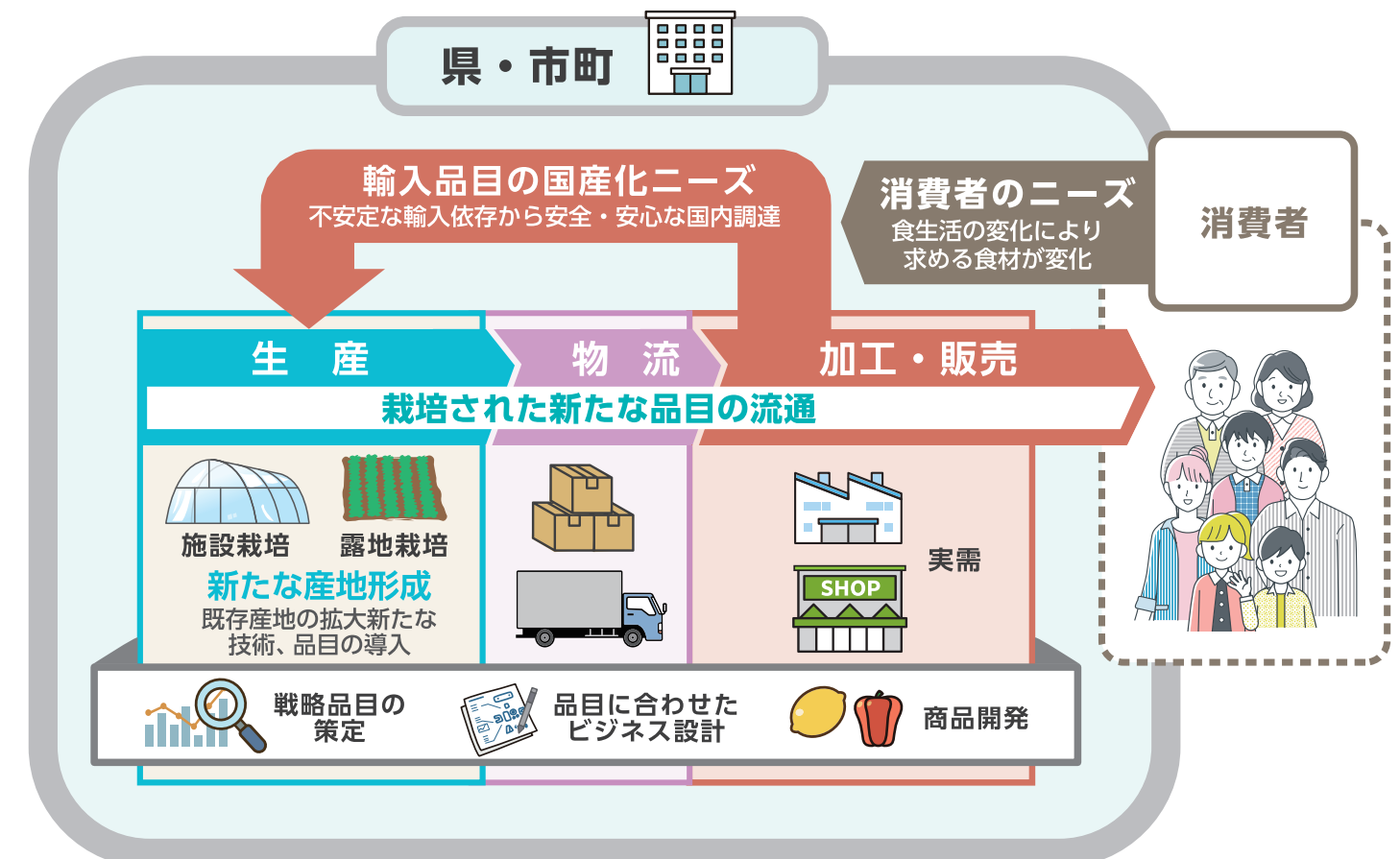


モデル ③

これから生産を始めたい方へ
実需ニーズに対応した輸入品目の国産化



輸入に依存している品目を国内で大規模生産することにより実需者への安定供給を目指す。



農業で働く・関わる人材が豊富！

企業に求められる人材育成に
取り組んでいます！

広島県立農業技術大学校

3つのコースが用意されており、毎年6割を超える学生が農業法人に就職しています。
そのため、農業法人が求める人材を育成するために、下記を実施しています。

① 農業の技術・経営を実践的に学ぶカリキュラム

農業の基礎から体系的に学ぶカリキュラムで、「先進経営体での体験学習」「選択制の卒業論文（「プロジェクト学習」と「模擬経営実習」）」などを通じて、高度な農業技術と経営管理能力を養っています。

② 農業経営に役立つ資格・免許の取得

大型特殊自動車運転免許（農耕車限定）、小型車両系建設機械特別教育、家畜人工授精師など農業に必要な多くの資格を取得することが可能です。

③ 就農支援

就農希望の学生へ会社紹介を行うことができる「雇用就農ガイダンス」を実施しています。



雇用就農ガイダンス



農業法人での研修



企業人を招いた講義の実施

卒業時の進路（R3～R5）



事業開始後の経営課題の解決をサポートします！

専門家の派遣

検討している事業に合わせて、専門家の派遣が可能です。



コンサルタント



社労士



中小企業診断士



税理士

従業員育成講座

農場長などの従業員の育成につながる講座もご用意しています。



たくさんの働ける方、働きたい方が暮らす環境

生産年齢人口（R5）

158万人
全国12位

※総務省統計局令和5年人口推計

労働人口（R5）

148万人
中国地方の39%シェア
全国12位

※総務省労働力調査年報R5

農業有効求人倍率（パート）

1.59（R4年度）

※厚生労働省広島労働局 統計情報から算出

利便性の良さと幅広いマーケット！

県の東西を新幹線が貫き、東西南北の各方面へ高速道路が伸びる広島県。



工業団地、空港、港、鉄道貨物ターミナルなど、主要都市へのアクセス機能は万全で、中国四国はもちろん、京阪神から九州エリアと直結した産業活動が可能です。

広島県内マーケットも、十分あります

広島県人口（R5）

273万人
全国12位

食品製造業者数（R5）

570事業所・全国16位
中国地方1位（33.6%）

飲食店数（R5）

10,036店
全国11位

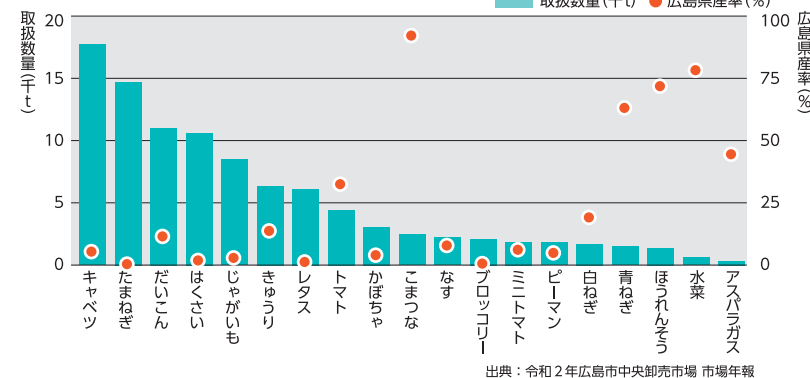
スーパーマーケット
店舗数（R5）

536店・全国11位
中国地方1位（37.2%）

地場産品をもっと扱いたい！
全店舗で扱える量を
安定供給してもらいたい！



広島市中央卸売市場における野菜の取扱



出典：令和2年広島市中央卸売市場 市場年報

広島県が推進してきた野菜・果実

品目	生産額（億円）
トマト	39
ねぎ （青ねぎ・白ねぎ等）	39
軟弱野菜 （ほうれんそう・こまつな等）	24
アスパラガス	11
キャベツ	6
ぶどう	36
レモン	23

出典：広島県調査（R3）